

まして、その全機構を中支那派遣軍司令官の指揮下におき、同年8・15まで中支軍鉄道団の名を称していた。

所管鉄道

海南線 (瀘寧線)	上海・南京	311km
支線	南京・南京江辺	2
	鎮江・鎮江江辺	2
	龍潭・南龍潭	2
呉淞線 (淞滬線)	上海・砲台湾棧橋	16
支線	江湾・新興	3
	年家宅・飯田棧橋	8
	年家宅・呉淞	2
海杭線 (滬杭線)	上海・南星橋	190
支線	新龍華・南上海	4
蘇嘉線	蘇州・嘉興	74
南寧線 (江南線)	南京・灣沚	142
支線	南京・惠民	2
	南京江辺・大馬路	1
	南京・小北門	4
津浦線	浦口・蚌埠	175
支線	蚌埠・蚌埠埠頭	8
淮南線	裕溪口・田家庵	214
蚌水線	水家埠・蚌埠	65
浙贛線	江辺・金華	171
航路	南京・浦口 (客貨車航送および旅客連絡)	
	蕪湖・裕溪口 (旅客および貨物連絡)	
	采石・裕溪口 (貨車航送)	

自動車路線 2,800余km

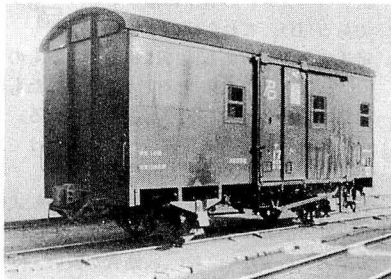
参考文献 華中鉄道編 吳楚春秋 昭和17・12。(遠藤 武)

かつきせん 香月線 筑豊本線中間駅から南方香月至る3.5kmの線。筑豊線に属する内線である。

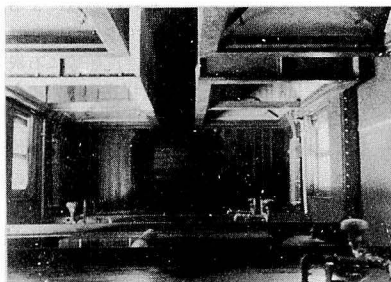
明治41年旧中間と香月を結ぶ鉄道として開通、香月線と呼ぶこととした。(森 悌寿)

かつぎょしゃ 活魚車 (英) live fish van (米) live fish car (独) Wagen für lebende Fische 魚類を生きたまま輸送する

ため特別な設備をもった貨車で、車内に魚そうを設備し、車軸の回転によってポンプを回して屋根水そうに水をあげ、じょうごによって水を雨下させたり、空気ブレーキから分岐させて水そう中に圧縮空気を気泡(きはう)として吹かせる装置がある。水は魚そう・ポンプ・水そうの間を循環している。停車中はポンプは手で動かす。長時



活魚車



活魚車内部

活魚車説明図 (形式ナ10)

